

# 第103回番組審議会議事録

(株)中国コミュニケーションネットワーク

FM ちゅーピー 76.6MHz

開催年月日 令和3年10月14日(木) 午前11時

開催場所 中国経済クラブ(中国新聞社8階)

委員:総数7人

出席委員(敬称略)

委員 木谷 健(比治山学園専務理事)

委員 中山 正剛(広島大学スポーツセンター特任教授)

委員 中川 圭(乳がん患者友の会きらら理事長)

委員 吉田 朋子(和奏光夜実行委員会代表)

委員 向井 良(弁護士)

委員 木ノ元陽子(中国新聞社文化担当部長)

欠席委員

委員 中村 靖富満(やまだ屋社長)

会社側出席:

社長兼放送局長

小見山 文男

制作担当

堀部 正拓

営業担当

久保田 正明

議題

一、開会挨拶および経営報告

一、番組試聴「矢野帆夏の真っ赤なハートにストライク」

一、ご意見・ご感想

一、訂正や苦情の報告と前回以降の業務報告

## ◆「矢野帆夏の真っ赤なハートにストライク」(10月12日放送分)

月～水曜夕方に生放送している情報音楽番組「イブニングストリーム」内で、火曜にフューチャリングMCとしてアイドルグループ STU48 の矢野帆夏(やのほのか)が出演。「矢野帆夏の真っ赤なハートにストライク」は彼女がメインで進行するコーナーの一つでお勧めの曲を紹介しています。続くコーナー「選抜突破委員会」では生放送で歌を披露するなどしています。

### <番組に対する委員の意見・感想>

- ・生放送で歌を歌っていて、非常に手作り感があった。アイドルについて私は詳しくないのだが、矢野さんは江田島市の広報大使をしているという。地域密着のラジオ番組で、地域に根差した情報を発信しているのは良い。また、少しハスキーな声もよかった。
- ・遠距離通勤をしていて、毎日70キロの道を車で通いながらラジオを聞いて生活してきた。いこいのための音楽を聴くだけでも、朝・昼・夜のそれぞれの雰囲気を感じることができる。この番組のしゃべり手の声は2人とも夕方にあった声だと思う。スマホでも聞けることということで、幅広い年齢に受けて聞きやすい番組だと感じた。
- ・山本さんのファンなのでよく番組を聞いている。最初はラジオ慣れしていなかった矢野さんも、ポキャブラリーが豊かになり、返答なども回を重ねるごとにたどたどしさがなくなり成長したと思う。STU48のファンからのお便りも多く、矢野さんの成長を見て保護者的な観点で楽しめた。とはいえ、江田島市長がゲスト出演したときはきちんと進行ができるのかと受け答えを聞いてハラハラしたが。
- ・STU48は知っていたが、矢野さんを初めて知った。よい意味でゆるくて味のある番組だと思う。特に、矢野さんのしゃべりと歌のうまさとのギャップがよかった。時間帯を考えると運転している人に向けた番組なのだろうが、BGMなどもそれにぴったりだと思った。
- ・矢野さんの受け答えをハラハラしながら聞いたという意見があったが、それをプロのしゃべり手の山本さんがリードする。そこが面白い。放送時間帯とのコンセプトも合う。ただ、イベントの情報紹介などについては、矢野さんがしゃべると伝わりにくいところもあるので、それは山本さんが紹介したほうがよいのではないかと思った。
- ・STU48はさまざまな場でメンバーの特技や個性を伸ばしている。矢野さんは歌はうまいが、しゃべりはまいち。番組の内容が少し中途半端で、最初に内輪ネタのような話をされてそこからトークが頭に入らなかった。話す内容の輪郭をもう少しはっきりしてほしいと思うし、テーマをもっとねってほしいと思う。江田島市のコーナーについても全体的にゆるすぎるといがかぐだぐだな感じがしたので。

◆訂正や苦情の報告と前回以降の業務報告

▽番組での訂正やリスナーからの番組に関する苦情についてはありませんでした。

▽9月1日 FM ちゅーピーのウェブサイトのデザインを一新した。

▽10月1日 2004年4月から17年半続いた「岸田文雄のハートフルさろん」などの番組が9月末で終了し、10月からの新編成がスタートした。

以上